

プレハブ住宅完工戸数実績調査 及び生産能力調査報告書

2015 年度実績

2016 年 8 月



一般社団法人

プレハブ建築協会

調査の概要

① 調査の目的・方法	2
② 調査対象期間	2
③ 調査対象企業数及び回答率	2
④ 本年度における変更点	2
⑤ 集計方法等	2
⑥ 用語の解説	3

調査結果分析

① プレハブ住宅完工戸数・プレハブ住宅比率の推移、プレハブ住宅生産能力・稼働率の推移	4
② 構造別・建方別・階層別実績の推移	6
③ 階数別実績と賃貸住宅、サービス付き高齢者向け住宅の実績	8
④ 公的機関発注完工戸数実績	9
⑤ 長期優良住宅実績	10
⑥ ZEH 実績（一戸建）	11
⑦ 都道府県別実績	12
⑧ プレハブ住宅生産能力	19
（参考）災害時における応急仮設住宅の建設	20

資料編

資料 ① 都道府県別、構造別完工（戸数、プレハブ住宅比率）	23
資料 ② 都道府県別、構造別一戸建完工（戸数、プレハブ住宅比率）	24
資料 ③ 都道府県別、構造別共同建完工（戸数、プレハブ住宅比率）	25
資料 ④ 都道府県別、構造別賃貸住宅完工（戸数、プレハブ住宅比率）	26
資料 ⑤ 都道府県別、構造別長期優良住宅完工（一戸建）（戸数、プレハブ住宅比率）	27
資料 ⑥ 都道府県別、構造別長期優良住宅完工（共同建）（戸数、プレハブ住宅比率）	28
資料 ⑦ 都道府県別、構造別 ZEH 完工（一戸建）（戸数、ZEH 率）	29
資料 ⑧ 都道府県別、構造別公的機関発注完工（戸数）	30
資料 ⑨ 建方別、階層別、構造別 上位社（戸数・シェア）	31
資料 ⑩ プレハブ住宅工場所在地	32

1

調査の目的・方法

本報告書は、当協会加盟の会員企業を対象として、プレハブ住宅の普及発展を図るための基礎資料として役立つことを目的に、『プレハブ住宅完工戸数実績調査及び生産能力調査』を実施し、プレハブ住宅の完工状況と生産能力をまとめたものである。従って、国土交通省の「住宅着工統計調査」とは調査時点等が異なる。

2

調査対象期間

2015年度(2015年4月～2016年3月)を対象に、2016年4月～6月に『プレハブ住宅完工戸数調査票及び生産能力調査票』を配布、回収し、2016年8月に本報告書としてまとめたものである。

3

調査対象企業数及び回答率

調査対象企業数・回答企業数・回答率のそれぞれは表1の通りである。

表1 調査対象企業数及び回答率

	調査企業数	回答企業数	回答率
2015年度	48社	48社	100%

4

本年度における変更点

- ① 従来、「販売戸数実績」として集計していたが、会員各社の施工実績をより正確に反映させるべく、今回より「完工戸数実績」とした。
- ② 昨年度まで年2回(上期分・通期分)実施していた調査及び報告書の発行を通期分のみで年1回とした。
- ③ より正確な調査を目指し、プレハブ住宅をはじめとする用語の定義及び入力ルールを明確にした。
- ④ 集計内容について、合理化と時代の要請等に対応して、次のような変更を行った。

[2015年度版における集計内容の変更点]

構造名称	木質系(非ユニット)・木質系(ユニット) 鉄骨系(非ユニット)・鉄骨系(ユニット) コンクリート系
階数	一戸建:1階建・2階建・3階建・4階建以上 共同建:低層(1・2階)・中層(3～5階)・高層(6階建以上)
用途	一戸建住宅(1棟1戸の住宅)・共同建(共同住宅・長屋※等) ※「長屋」は昨年度以前は一戸建に含まれているものがある。
発注者	公的機関
建設地	都道府県別
追加項目	「賃貸住宅」、「サ高住」、「長期優良住宅」、「ZEH」
その他	月別集計・資金別集計・面積集計の中止等。 集計対象を販売実績から完工実績にしたことや、用途分類において長屋建を一戸建から共同建に算入するよう変更したことなどにより、戸数の推移が不連続なものがある。

5

集計方法等

本調査の分析に関しては、本年度より新たに、アンケート調査集計プログラムの開発を行い、迅速さ、正確さの向上に努めている。

<構造>

プレハブ住宅

住宅の主要構造部の壁、柱、床、はり、屋根又は階段等の部材を機械的方法で大量に工場生産し、現場において、これらの部材により組立建築を行う住宅をいう。

ユニット工法

「工場で生産したユニットを現場で組立てて建築するプレハブ工法の一つ。工場で外壁から内装、配線など完成に近い状態まで仕上げた箱型のユニットを建設現場へ運び、組み立てて建築するもの。」

木質系（非ユニット）

プレハブ住宅の内、主要構造部が木造で、工場で生産した外壁、柱、はり等を建設現場で組み立てるもので、ユニット工法以外のもの。

木質系（ユニット）

プレハブ住宅の内、主要構造部が木造で、工場で生産した外壁、柱、はり等を建設現場で組み立てるもので、ユニット工法のもの。

<建方>

一戸建

建築確認申請上、1棟1戸であるもの。

（店舗、事務所、倉庫、診療所等の各種併用住宅を含む。）

共同建

一戸建でないもの。1棟2戸以上の共同住宅や長屋建を含む。

※二世帯住宅や賃貸併用住宅などで、確認申請上1棟2戸以上のものは共同建を含む。

<その他>

長期優良住宅

「長期優良住宅の普及の促進に関する法律」に基づき、耐震性、耐久性、省エネルギー性、バリアフリー性等に優れ、維持管理計画が策定された長期にわたり良好な状態で使用出来る住宅として所管行政庁から認定を受けた住宅。

ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）

2015年度経済産業省ZEH補助金の対象となり得る条件を満たした仕様の住宅。

発注者が公的機関であるもの

公的機関とは民間以外のもの。

※発注者が国、地方公共団体、UR都市機構等独立行政法人、地方住宅供給公社等のもの。

鉄鋼系（非ユニット）

プレハブ住宅の内、主要構造部が鉄骨造で、工場で生産した外壁、柱、はり等を建設現場で組み立てるもののうち、ユニット工法以外のもの。

鉄鋼系（ユニット）

プレハブ住宅の内、主要構造部が鉄骨造で、工場で生産した外壁、柱、はり等を建設現場で組み立てるもののうち、ユニット工法のもの。

コンクリート系

プレハブ住宅の内、主要構造部がコンクリート造で、工場で生産した外壁、柱、はり等を建設現場で組み立てるもの。

<利用関係>

賃貸住宅

建築主が賃貸する目的で建築するもの。

サ高住（サービス付き高齢者向け住宅）

「高齢者の居住の安定確保に関する法律」に基づき、「サービス付き高齢者向け住宅」として、都道府県知事等地方公共団体に登録されたもの。

総論

(プレハブ住宅完工総戸数の状況)

- 2015年度(2015年4月1日～2016年3月31日)のプレハブ住宅完工総数は、166,252戸。前年度比6.3%の増加となった。
- プレハブ住宅完工戸数の推移は、1993年に過去最高(302,001戸)を達成した後、1997年度から減少基調が続き、2010年度には13万戸台となったが、その後は回復基調となっている。

(プレハブ住宅完工戸数の全住宅着工戸数に対する割合。以下「プレハブ住宅比率」と記述)

- 同年度の全着工戸数(国土交通省 建築着工統計調査 2015年度)に対するプレハブ住宅比率は18.1%と前年度より0.3ポイントの増加となった。
- プレハブ住宅比率は1991年度に21.5%と最高となったものの、その後低下し、2013年度には15.7%となっていたが、その後増加に転じている。

(プレハブ住宅生産能力)

- 2015年度のプレハブ住宅生産能力は、生産能力戸数が264,526戸であった。2014年度に比べて、生産能力で6,809戸の増加となった。
- 2015年度のプレハブ住宅生産稼働率は62.8%で、前年度と比較して2.1ポイントの増加となった。

表1 プレハブ住宅完工推移（戸数、プレハブ住宅比率）、プレハブ住宅生産能力推移（戸数、稼働率）

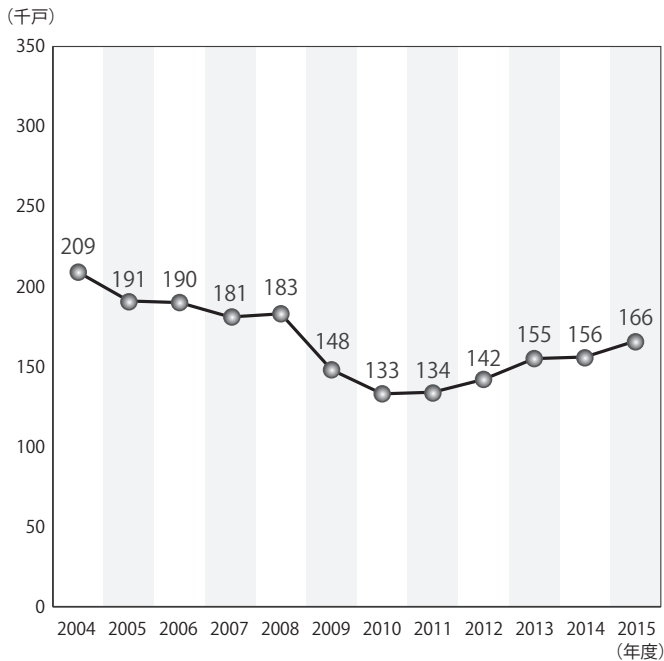
		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		2015年度	
			対前年度		対前年度		対前年度		対前年度		対前年度
プレハブ住宅完工戸数	A	134,399戸	100.7% ※2	141,778戸	105.5%	155,140戸	109.4%	156,327戸	100.8%	166,252戸	106.3%
全新設住宅着工戸数※1	B	841,246戸	102.7%	893,002戸	106.2%	987,254戸	110.6%	880,470戸	89.2%	920,537戸	104.6%
プレハブ住宅比率	A/B	16.0%	-0.3pt ※3	15.9%	-0.1pt	15.7%	-0.2pt	17.8%	+2.1pt	18.1%	+0.3pt
プレハブ住宅生産能力数	C	263,835戸	91.2%	237,553戸	90.0%	255,094戸	107.4%	257,717戸	101.0%	264,526戸	102.6%
プレハブ住宅生産稼働率	A/C	50.9%	+10.4pt	59.7%	+8.8pt	60.8%	+1.1pt	60.7%	-0.1pt	62.8%	+2.1pt

※1 国土交通省「建築着工統計調査」（2015年度）

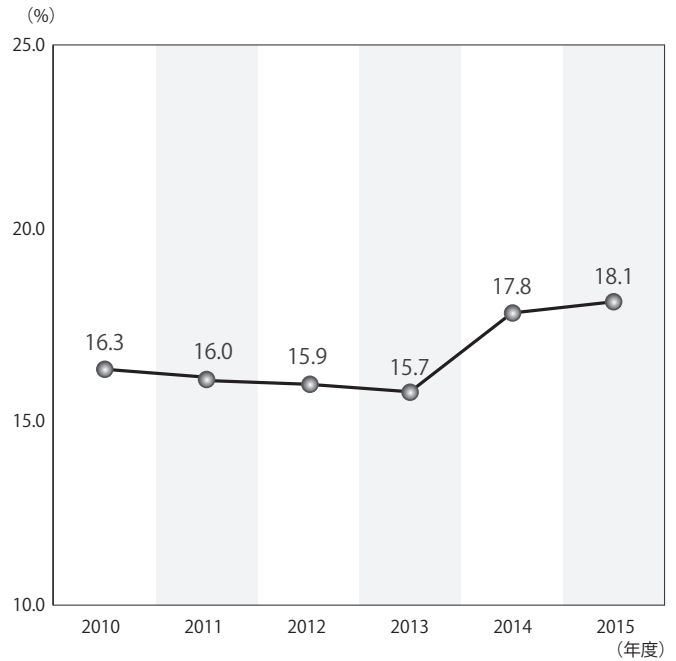
※2 %の数値は今年度戸数÷前年度戸数。

※3 ptの数値は前年度との比率の差をポイントとしてptで表記。

グラフ プレハブ住宅完工戸数



グラフ プレハブ住宅比率の推移



(注) プレハブ住宅比率とはプレハブ住宅完工戸数の全住宅着工戸数に対する割合

(参考) 人口・世帯数推移

	2011年		2012年		2013年		2014年		2015年	
		対前年比		対前年比		対前年比		対前年比		対前年比
全国の人口※	126,923,410人	99.89%	126,659,683人	99.79%	126,393,679人	99.79%	126,434,634人	99.81%	126,163,576人	99.79%
全国の世帯数※	53,783,435世帯	100.79%	54,171,475世帯	100.72%	54,594,744世帯	100.78%	54,952,006世帯	100.75%	55,364,197世帯	100.75%

(注) 2013年以前の人口は各年3月31日現在の数値である。
2014年以降の人口は各年1月1日現在の数値である。

※「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」(総務省)

(1) 構造別実績の推移

(木質系住宅の状況)

- 2015年度の木質系住宅完工総数は、21,095戸。
- 木質系住宅完工戸数の推移は、2011年の13,993戸から増加基調にある。

(鉄鋼系住宅の状況)

- 2015年度の鉄鋼系住宅完工総数は、133,961戸。
前年度比0.4%の微増となった。
- 鉄鋼系住宅完工戸数の推移は、増加傾向が継続している。

(コンクリート系低層住宅の状況)

- 2015年度のコンクリート系低層住宅完工総数は、715戸。前年度比マイナス15.5%と減少した。
- コンクリート系低層住宅完工戸数の推移は、2012年度をピークに、以後減少傾向が続いている。

(コンクリート系中高層住宅の状況)

- 2015年度のコンクリート系中高層住宅完工総数は、10,481戸。前年度比プラス113.0%と大きく増加している。これは、今回「販売戸数実績」を「完工戸数実績」に変更したことにより、新しく算入することになった戸数があることが影響している。
- コンクリート系中高層住宅完工戸数の推移は、年度によって増減のバラツキが大きいですが、全体的には増加基調である。

表 2-1 構造別推移 (戸数)

	2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		2015年度		
	年度	対前年度比	年度	対前年度比	年度	対前年度比	年度	対前年度比	年度	対前年度比	
木質系	13,993戸	107.4%	17,578戸	125.6%	19,239戸	109.4%	17,171戸	89.3%	21,095戸	122.9%	※ 1
鉄鋼系	116,175戸	101.6%	118,101戸	101.7%	128,841戸	109.1%	133,389戸	103.5%	133,961戸	100.4%	
コンクリート系低層	941戸	110.6%	1,052戸	111.8%	1,010戸	96.0%	846戸	83.8%	715戸	84.5%	
コンクリート系中高層	3,290戸	62.9%	5,047戸	153.4%	6,050戸	119.9%	4,921戸	81.3%	10,481戸	213.0%	※ 2
合計	134,399戸	100.7%	141,778戸	105.5%	155,140戸	109.4%	156,327戸	100.8%	166,252戸	106.3%	

※ 1 木質系住宅が前年度比122.9%と増加しているのは、今回定義の明確化により、一部の会員の実績が含まれたことが影響している。

※ 2 コンクリート系中高層が前年度比213.0%と増加しているのは、昨年度「販売戸数実績」として調査していたのを実態に合わせて、「完工戸数実績」と変更したことにより、新たに計上することになった戸数があることが影響している。

(2) 建方別・階層別実績の推移

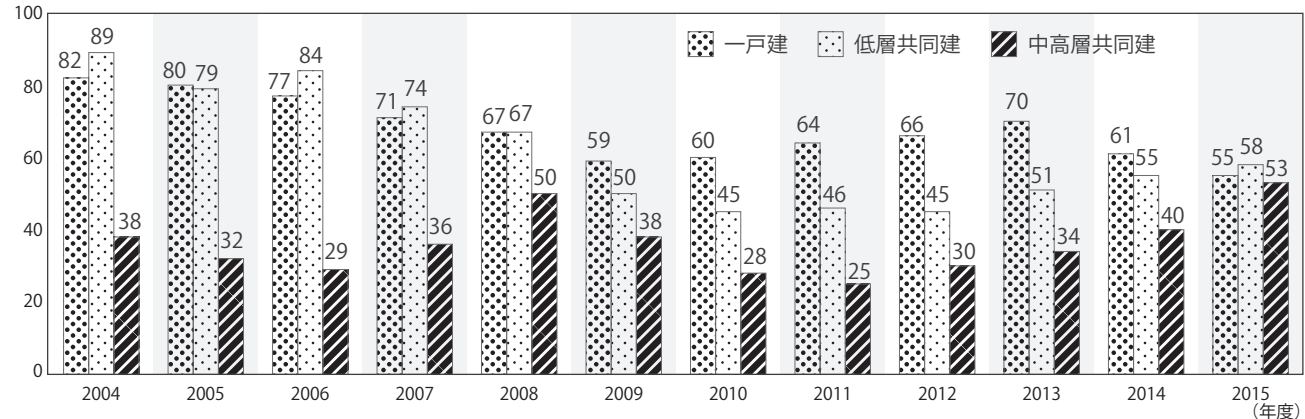
(一戸建の状況)
 □ 2015年度の一戸建は、54,512戸。
 □ 一戸建住宅は、2013年度に70,087戸と一時7万戸台を回復したものの、その後は減少に転じている。
 (共同建の状況)
 □ 2015年度の共同建は、111,740戸。前年度比プラス17.5%となっている。
 □ 共同建は2011年度以後増加を続けている。

表 2-2 建方別、階層別、構造別完工推移 (戸数、前年度比)

			2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		2015年度		
			年度	対前年度比	年度	対前年度比	年度	対前年度比	年度	対前年度比	年度	対前年度比	
一戸建	低層	木質系	11,513戸	107.5%	15,278戸	132.7%	16,720戸	109.4%	14,256戸	85.3%	12,694戸	89.0%	
		鉄鋼系	46,121戸	105.8%	44,338戸	96.1%	46,200戸	104.2%	39,981戸	86.5%	38,209戸	95.6%	
		コンクリート系	768戸	109.4%	849戸	110.5%	795戸	93.6%	558戸	70.2%	467戸	83.7%	
		小計	58,402戸	106.2%	60,465戸	103.5%	63,715戸	105.4%	54,795戸	86.0%	51,370戸	93.7%	
	中高層	木質系	359戸	100.0%	464戸	129.2%	509戸	109.7%	475戸	93.3%	348戸	73.3%	
		鉄鋼系	4,889戸	105.0%	5,355戸	109.5%	5,699戸	106.4%	5,488戸	96.3%	2,718戸	49.5%	
		コンクリート系	221戸	161.3%	181戸	81.9%	164戸	90.6%	437戸	266.5%	76戸	17.4%	
		小計	5,469戸	106.2%	6,000戸	109.7%	6,372戸	106.2%	6,400戸	100.4%	3,142戸	49.1%	
合計		63,871戸	106.2%	66,465戸	104.1%	70,087戸	105.4%	61,195戸	87.3%	54,512戸	89.1%	※ 1	
共同建	低層	木質系	1,890戸	117.8%	1,591戸	84.2%	1,674戸	105.2%	2,037戸	121.7%	7,609戸	373.5%	※ 2
		鉄鋼系	43,937戸	101.4%	43,682戸	99.4%	48,847戸	111.8%	52,638戸	107.8%	50,583戸	96.1%	
		コンクリート系	173戸	116.1%	203戸	117.3%	215戸	105.9%	288戸	134.0%	248戸	86.1%	
		小計	46,000戸	102.1%	45,476戸	98.9%	50,736戸	111.6%	54,963戸	108.3%	58,440戸	106.3%	
	中高層	木質系	231戸	64.0%	245戸	106.1%	336戸	137.1%	403戸	119.9%	444戸	110.2%	
		鉄鋼系	21,228戸	93.2%	24,726戸	116.5%	28,095戸	113.6%	35,282戸	125.6%	42,451戸	120.3%	
		コンクリート系	3,069戸	60.3%	4,866戸	158.6%	5,886戸	121.0%	4,484戸	76.2%	10,405戸	232.0%	※ 3
		小計	24,528戸	86.9%	29,837戸	121.6%	34,317戸	115.0%	40,169戸	117.1%	53,300戸	132.7%	
合計		70,528戸	96.2%	75,313戸	106.8%	85,053戸	112.9%	95,132戸	111.9%	111,740戸	117.5%		
総合計		134,399戸	100.7%	141,778戸	105.5%	155,140戸	109.4%	156,327戸	100.8%	166,252戸	106.3%		

※ 1 「一戸建」の定義の明確化により、昨年度まで「一戸建」に計上していた「長屋建」を全て「共同建」に計上したことが、「一戸建」戸数の減少に影響している。
 ※ 2 木質系住宅が前年度比122.9%と増加しているのは、今回定義の明確化により、一部の会員の実績を含めたことが影響している。
 ※ 3 コンクリート系中高層が前年度比213.0%と増加しているのは、昨年度「販売戸数実績」として調査していたのを実態に合わせて、「完工戸数実績」と変更したことにより、新たに計上することになった戸数があることが影響している。

(千戸) グラフ 階層別・建方別完工戸数



(一戸建の構造別、階数別完工戸数)

- 全体で54,512戸のうち、木質系13,042戸、鉄鋼系40,927戸、コンクリート系543戸であった。
□一戸建におけるプレハブ住宅比率は13.0%。

(共同建の構造別、階数別完工戸数)

- 全体で111,740戸のうち、木質系8,053戸、鉄鋼系93,034戸、コンクリート系10,653戸。
□共同建におけるプレハブ住宅比率は22.2%。

(一戸建の階数・構造別完工戸数)

- 1階建では、鉄鋼系が61.9%、木質系が37.9%と高く、2階建では、鉄鋼系が75.3%、3階建でも、鉄鋼系が85.9%、4階建以上では、鉄鋼系が97.4%とほとんどを占める。
□コンクリート系は、各階数ともに低いが、3階建では2.4%とやや高めである。

(共同建の階数・構造別完工戸数)

- 1・2階建では、鉄鋼系が86.6%と高く、木質系が13.0%と続く。
□3～5階建では、鉄鋼系が92.4%とほとんどを占める。
□6階建以上では、コンクリート系が98.0%とほとんどを占める。

(賃貸住宅の構造別完工戸数)

- 全体94,356戸のうち、構造的にみると、賃貸住宅のうち、木質系2,384戸、鉄鋼系89,386戸、コンクリート系2,586戸。
□賃貸住宅におけるプレハブ住宅比率は24.6%。

(サービス付高齢者向け住宅)

- 全体1,994戸のうち、構造別には、木質系40戸、鉄鋼系1,868戸、コンクリート系86戸。

表3 構造別、建方別、階数別完工 (戸数、プレハブ住宅比率)

構造	建方・階数	一戸建					共同建 (長屋建を含む)				総合計	内 賃貸住宅	内 サ高住	
		1階建	2階建	3階建	4階建 以上	合計	1・2 階建	3～5 階建	6階建 以上	合計				
木質系	A	1,279戸	11,415戸	347戸	1戸	13,042戸	7,609戸	444戸	0戸	8,053戸	21,095戸	2,384戸	40戸	
	シェア A/D	37.9%	23.8%	11.6%	0.6%	23.9%	13.0%	1.0%	0.0%	7.2%	12.7%	2.5%	2.0%	
	内ユニット	a	266戸	1,684戸	0戸	0戸	1,950戸	0戸	0戸	0戸	1,950戸	16戸	0戸	
	シェア a/D	7.9%	3.5%	0.0%	0.0%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	
鉄鋼系	B	2,087戸	36,122戸	2,566戸	152戸	40,927戸	50,583戸	42,302戸	149戸	93,034戸	133,961戸	89,386戸	1,868戸	
	シェア B/D	61.9%	75.3%	85.9%	97.4%	75.1%	86.6%	92.4%	2.0%	83.3%	80.6%	94.7%	93.7%	
	内ユニット	b	401戸	10,552戸	382戸	0戸	11,335戸	3,715戸	419戸	0戸	4,134戸	15,469戸	4,005戸	169戸
	シェア b/D	11.9%	22.0%	12.8%	0.0%	20.8%	6.4%	0.9%	0.0%	3.7%	9.3%	4.2%	8.5%	
コンクリート系	C	6戸	461戸	73戸	3戸	543戸	248戸	3,051戸	7,354戸	10,653戸	11,196戸	2,586戸	86戸	
	シェア C/D	0.2%	1.0%	2.4%	1.9%	1.0%	0.4%	6.7%	98.0%	9.5%	6.7%	2.7%	4.3%	
合計	D	3,372戸	47,998戸	2,986戸	156戸	54,512戸	58,440戸	45,797戸	7,503戸	111,740戸	166,252戸	94,356戸	1,994戸	
	シェア	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
新設住宅着工戸数※	E					418,302戸				502,235戸	920,537戸	383,678戸		
	プレハブ住宅比率 D/E					13.0%				22.2%	18.1%	24.6%		

※国土交通省「住宅着工統計調査」(2015年度)

- 公的機関からの発注による完工戸数は、2015年度は1,658戸であった。
- 構造別にみると、コンクリート系が1,100戸と、全体の66.3%を占める。鉄鋼系は482戸の29.1%、木質系は76戸の4.6%となった。
- 地域毎にみると、東北地方が956戸と全体の57.7%を占めているが、これは東日本大震災に係る災害復興公営住宅の完工によるものである。

表 4-1 構造別公的機関発注完工戸数

構造	戸数	割合
木質系	76戸	4.6%
内ユニット	0戸	0.0%
鉄鋼系	482戸	29.1%
内ユニット	0戸	0.0%
コンクリート系	1,100戸	66.3%
合 計	1,658戸	100.0%

表 4-2 地域別公的機関発注完工戸数

地域	戸数	割合
北海道	0戸	0.0%
東 北	956戸	57.7%
関 東	486戸	29.3%
中 部	202戸	12.2%
近 畿	0戸	0.0%
中 国	14戸	0.8%
四 国	0戸	0.0%
九州・沖縄	0戸	0.0%
合 計	1,658戸	100.0%

(注) 地域区分は後述「資料編」参照

□長期優良住宅の2015年度完工総数は43,365戸と、プレハブ住宅完工総数の26.1%を占めている。これは、同年度の全長期優良住宅認定戸数を全住宅着工戸数で割った割合の11.4%と比較して、14.7ポイント高くなっている。また、全長期優良住宅認定戸数に占めるプレハブ住宅の割合は41.4%となっている。

(建方別・構造別の長期優良住宅比率)

□一戸建では、長期優良住宅によるプレハブ住宅完工戸数は42,391戸であり、同年度のプレハブ住宅完工戸数全体の77.8%となり、一戸建全体の長期優良住宅比率(24.7%)より53.1ポイント上回っている。内木質系では72.7%、鉄鋼系では80.2%、コンクリート系では14.2%となっている。また、全長期優良住宅認定戸数(一戸建)に占めるプレハブ住宅の割合は41.1%となっている。

□共同建では、長期優良住宅によるプレハブ住宅完工戸数は974戸であり、同年度のプレハブ住宅完工戸数全体の0.9%となり、共同建全体の長期優良住宅比率(0.3%)より0.6ポイント上回っている。内木質系では0.9%、鉄鋼系では1.0%、コンクリート系では0.0%となっている。また、全長期優良住宅認定戸数(共同建)に占めるプレハブ住宅の割合は66.8%となっている。

表5 長期優良住宅完工(戸数、プレハブ住宅の割合)

		プレハブ住宅完工戸数						全国総数 H	全長期優良住宅 に占めるプレハ ブ住宅の割合 G/H
		木質系		鉄鋼系		コンクリート 系	合 計 G		
			内ユニット		内ユニット				
一戸建	長期優良住宅 A	9,485戸	1,450戸	32,829戸	8,253戸	77戸	42,391戸	(注1) 103,175戸	41.1%
	プレハブ住宅全体 B	13,042戸	1,950戸	40,927戸	11,335戸	543戸	54,512戸	(注2) 418,302戸	
	長期優良住宅率 A/B	72.7%	74.4%	80.2%	72.8%	14.2%	77.8%	24.7%	
共同建 (長屋建 を含む)	長期優良住宅 C	75戸	0戸	895戸	103戸	4戸	974戸	(注1) 1,458戸	66.8%
	プレハブ住宅全体 D	8,053戸	0戸	93,034戸	4,134戸	10,653戸	111,740戸	(注2) 502,235戸	
	長期優良住宅率 C/D	0.9%	0.0%	1.0%	2.5%	0.0%	0.9%	0.3%	
合計	長期優良住宅 E	9,560戸	1,450戸	33,724戸	8,356戸	81戸	43,365戸	104,633戸	41.4%
	プレハブ住宅全体 F	21,095戸	1,950戸	133,961戸	15,469戸	11,196戸	166,252戸	920,537戸	
	長期優良住宅率 E/F	45.3%	74.4%	25.2%	54.0%	0.7%	26.1%	11.4%	

(注1) 国土交通省調査(2015年度)の長期優良住宅認定戸数

(注2) 国土交通省「住宅着工統計調査」(2015年度)の住宅着工戸数

□ZEHの2015年度完工総数は（一戸建）8,542戸で、一戸建プレハブ住宅全体の15.7%を占めている。

□構造別にZEHの比率をみると、木質系では25.6%、鉄鋼系では12.7%となり、コンクリート系では計上されているものはなかった。

表6 ZEH完工（戸数、ZEH率）

		木質系		鉄鋼系		コンクリート系	プレハブ住宅完工戸数合計
			内ユニット		内ユニット		
一戸建	ZEH A	3,338戸	472戸	5,204戸	233戸	0戸	8,542戸
	プレハブ住宅全体 B	13,042戸	1,950戸	40,927戸	11,335戸	543戸	54,512戸
	ZEH率 A/B	25.6%	24.2%	12.7%	2.1%	0.0%	15.7%

□プレハブ住宅比率の高い都道府県は、一戸建では、中国・東海地域、共同建では北関東地域などであり、一方、低い都道府県は、一戸建では沖縄、日本海沿岸地域、共同建では北海道、九州・沖縄である。プレハブ住宅戸数の多い都道府県は首都圏の一都3県及び愛知県である。

総数

	順位	都道府県	戸数	割合
プレハブ住宅比率の「高い」都道府県	1位	栃木県	4,232戸	32.3%
	2位	山口県	2,371戸	30.8%
	3位	茨城県	6,365戸	28.3%
	4位	岡山県	3,337戸	26.2%
	5位	奈良県	1,673戸	25.6%
プレハブ住宅比率の「低い」都道府県	47位	沖縄県	308戸	1.9%
	46位	北海道	1,381戸	4.0%
	45位	鹿児島県	836戸	7.5%
	44位	秋田県	376戸	9.9%
	43位	青森県	588戸	10.1%

	順位	都道府県	戸数
プレハブ住宅戸数の「多い」都道府県	1位	東京都	27,513戸
	2位	神奈川県	14,267戸
	3位	埼玉県	13,583戸
	4位	愛知県	12,775戸
	5位	千葉県	9,464戸
プレハブ住宅戸数の「少ない」都道府県	47位	沖縄県	308戸
	46位	鳥取県	372戸
	45位	秋田県	376戸
	43位	島根県	477戸
	43位	青森県	588戸

建方別・一戸建

	順位	都道府県	戸数	割合
プレハブ住宅比率の「高い」都道府県	1位	岡山県	1,622戸	25.0%
	2位	三重県	1,440戸	22.3%
	3位	静岡県	3,185戸	20.8%
	4位	愛知県	6,206戸	20.3%
	5位	山口県	767戸	19.9%
プレハブ住宅比率の「低い」都道府県	47位	沖縄県	81戸	2.7%
	46位	青森県	174戸	4.4%
	45位	島根県	81戸	5.0%
	44位	富山県	200戸	5.5%
	43位	秋田県	180戸	6.2%

	順位	都道府県	戸数
プレハブ住宅戸数の「多い」都道府県	1位	愛知県	6,206戸
	2位	東京都	3,772戸
	3位	静岡県	3,185戸
	4位	神奈川県	3,138戸
	5位	埼玉県	3,108戸
プレハブ住宅戸数の「少ない」都道府県	46位	沖縄県	81戸
	46位	島根県	81戸
	45位	鳥取県	141戸
	43位	青森県	174戸
	43位	福井県	174戸

建方別・共同建

	順位	都道府県	戸数	割合
プレハブ住宅比率の「高い」都道府県	1位	栃木県	2,786戸	62.1%
	2位	茨城県	4,565戸	47.1%
	3位	群馬県	2,009戸	44.5%
	4位	山口県	1,604戸	41.8%
	5位	奈良県	982戸	41.7%
プレハブ住宅比率の「低い」都道府県	47位	北海道	283戸	1.3%
	46位	沖縄県	227戸	1.7%
	45位	鹿児島県	469戸	8.3%
	44位	福岡県	3,219戸	11.6%
	43位	大分県	458戸	12.3%

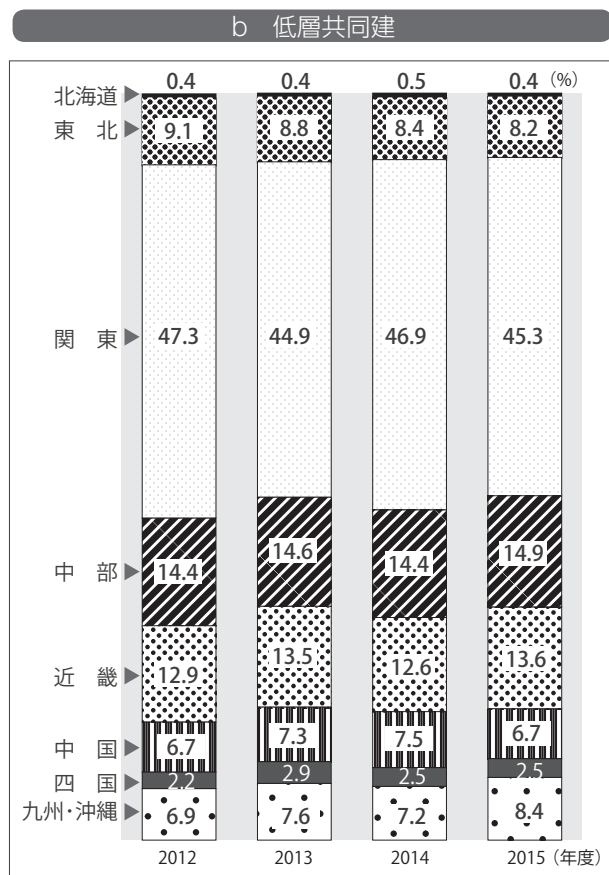
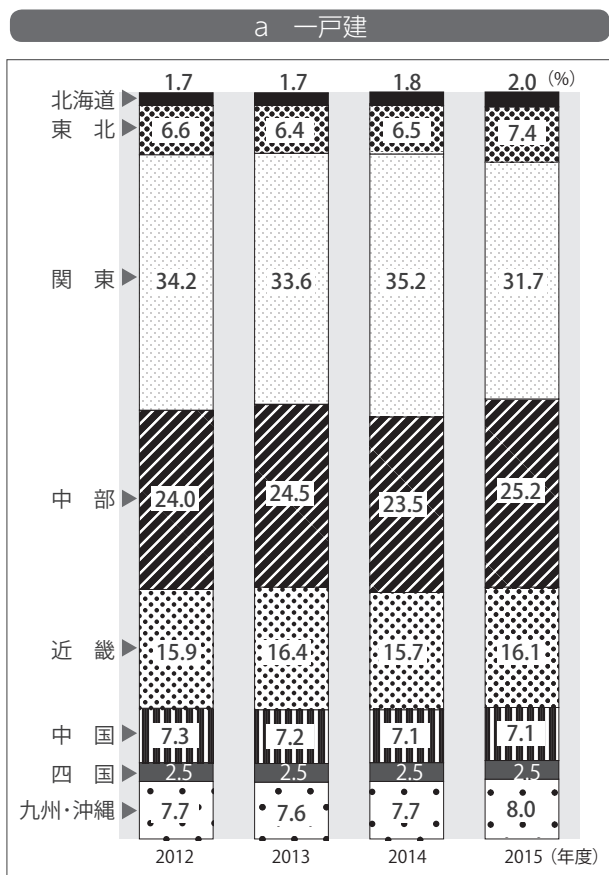
	順位	都道府県	戸数
プレハブ住宅戸数の「多い」都道府県	1位	東京都	23,741戸
	2位	神奈川県	11,129戸
	3位	埼玉県	10,475戸
	4位	千葉県	6,593戸
	5位	愛知県	6,569戸
プレハブ住宅戸数の「少ない」都道府県	47位	秋田県	196戸
	46位	沖縄県	227戸
	45位	鳥取県	231戸
	44位	北海道	283戸
	43位	山梨県	321戸

賃貸住宅

	順位	都道府県	戸数	割合
プレハブ住宅比率の「高い」都道府県	1位	栃木県	2,741戸	57.6%
	2位	奈良県	898戸	53.9%
	3位	山口県	1,448戸	46.1%
	4位	群馬県	1,986戸	43.4%
	5位	高知県	368戸	42.3%
プレハブ住宅比率の「低い」都道府県	47位	沖縄県	0戸	0.0%
	46位	北海道	283戸	1.4%
	45位	鹿児島県	469戸	9.8%
	44位	福岡県	2,721戸	12.3%
	43位	大分県	420戸	14.0%

	順位	都道府県	戸数
プレハブ住宅戸数の「多い」都道府県	1位	東京都	18,057戸
	2位	神奈川県	9,676戸
	3位	埼玉県	7,797戸
	4位	千葉県	5,911戸
	5位	愛知県	5,603戸
プレハブ住宅戸数の「少ない」都道府県	47位	沖縄県	0戸
	46位	秋田県	194戸
	45位	鳥取県	231戸
	44位	山梨県	252戸
	43位	和歌山県	277戸

グラフ プレハブ住宅地域別完工数比率



(注) 地域区分は後述「資料編」参照

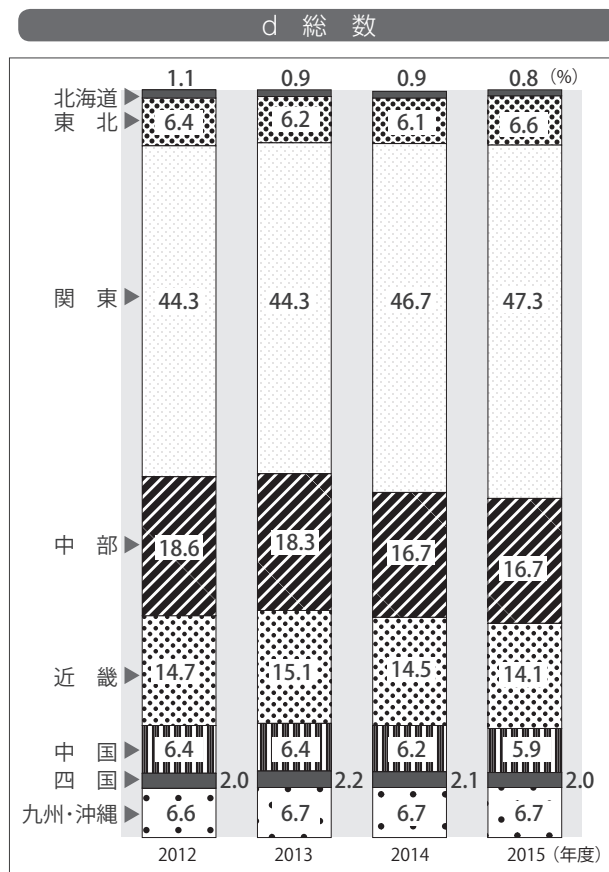
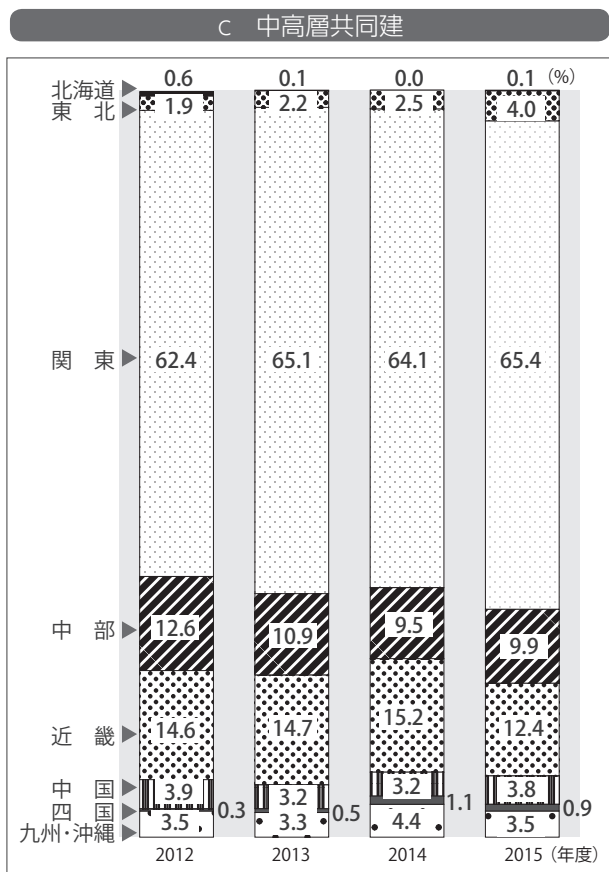
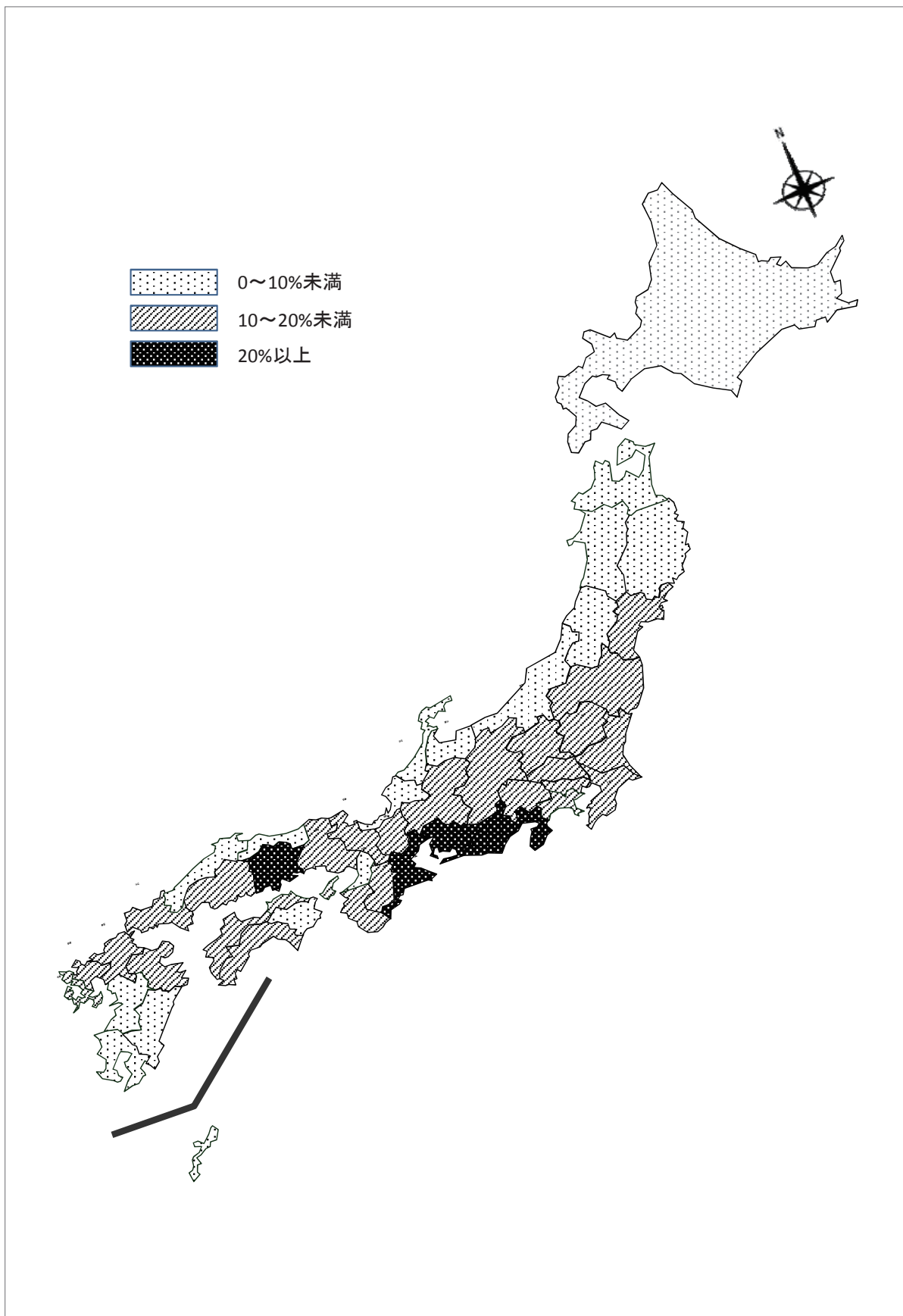


図 全着工新設住宅に占めるプレハブ住宅比率 (都道府県別)

a 一戸建



b 共同建

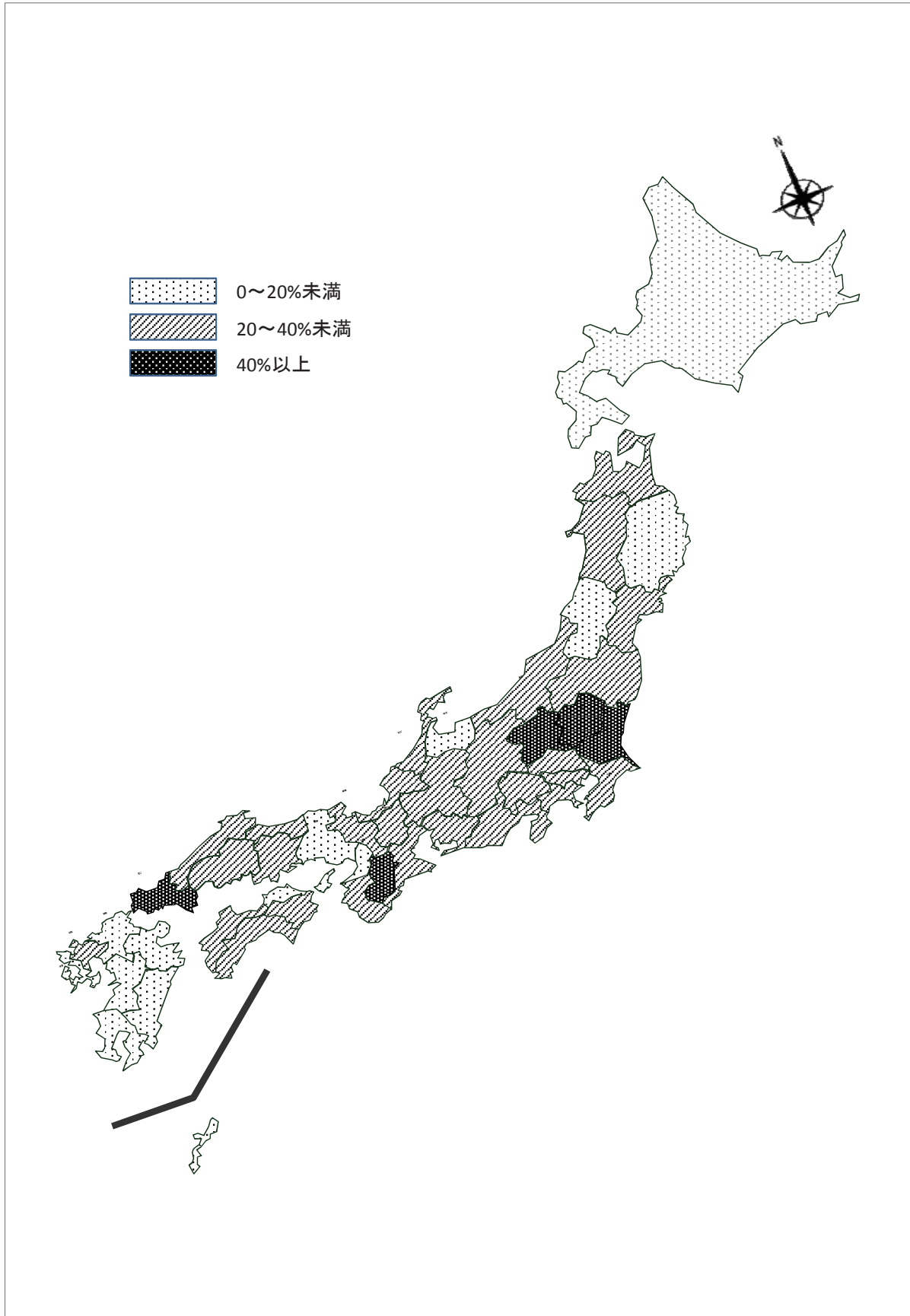
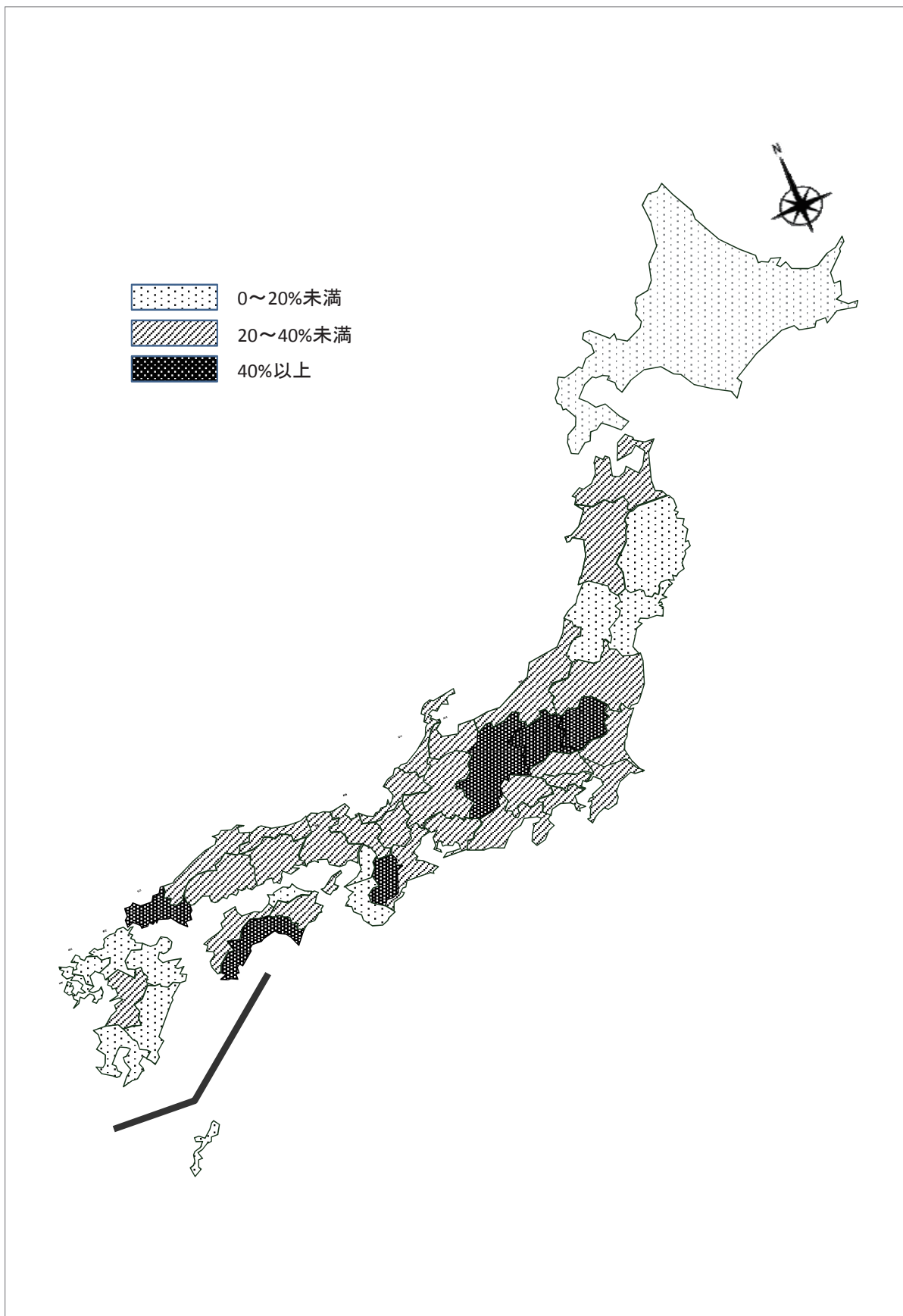


図 全着工新設住宅に占めるプレハブ住宅比率 (都道府県別)

C 賃貸住宅



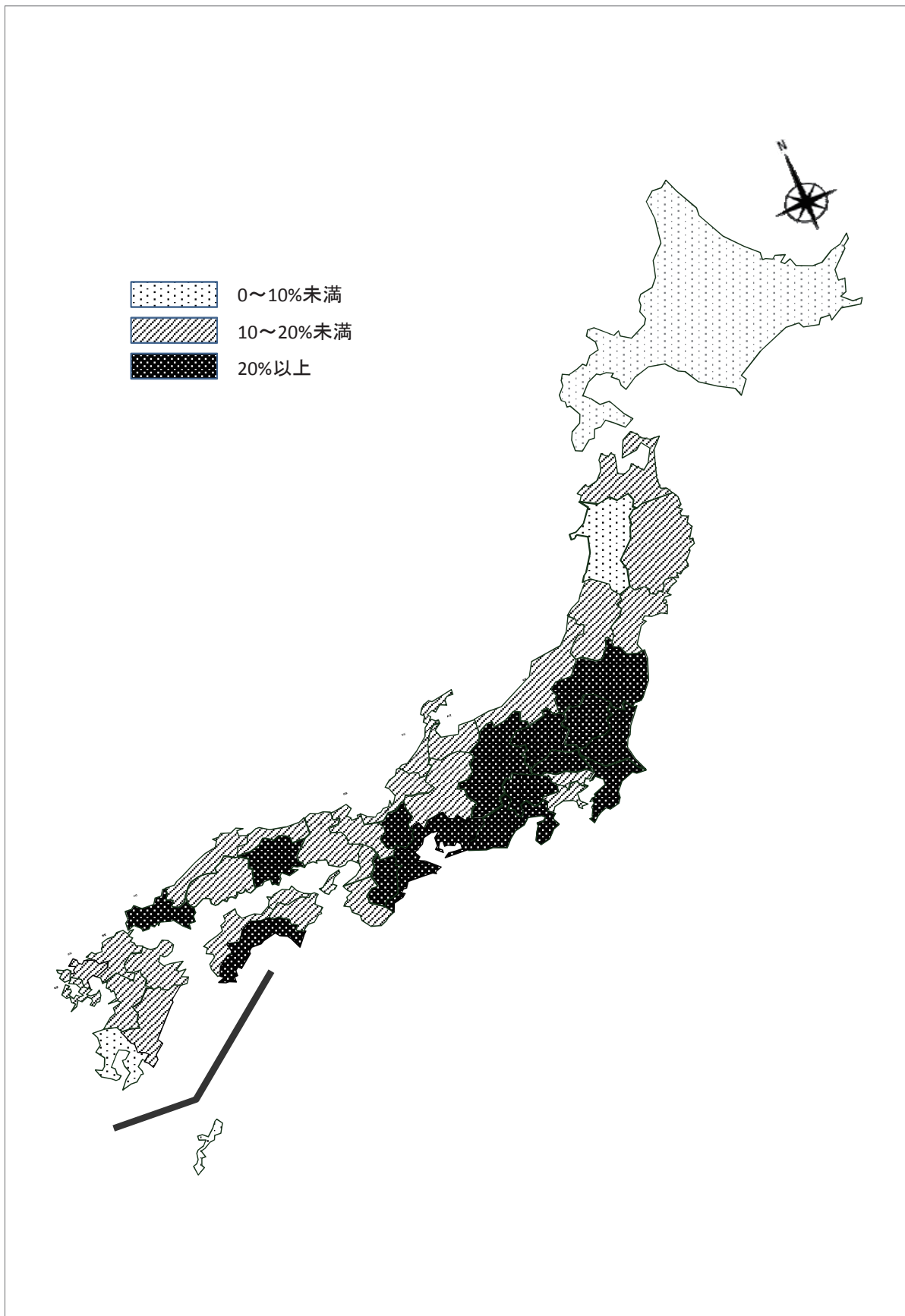


表7 都道府県別、建方別完工（戸数、前年度比、プレハブ住宅比率）

	一戸建				共同建（長屋建を含む）				総数				
	プレハブ住宅完工戸数	前年度比	新設住宅着工戸数※	プレハブ住宅比率	プレハブ住宅完工戸数	前年度比	新設住宅着工戸数	プレハブ住宅比率	プレハブ住宅完工戸数	前年度比	新設住宅着工戸数	プレハブ住宅比率	
	A		B	A/B	C		D	C/D	E		F	E/F	
全国計	54,512戸	89.1%	418,302戸	13.0%	111,740戸	117.5%	502,235戸	22.2%	166,252戸	106.3%	920,537戸	18.1%	全国計
北海道	1,098戸	98.1%	12,980戸	8.5%	283戸	94.0%	21,349戸	1.3%	1,381戸	97.3%	34,329戸	4.0%	北海道
青森	174戸	89.7%	3,946戸	4.4%	414戸	73.0%	1,880戸	22.0%	588戸	77.3%	5,826戸	10.1%	青森
岩手	398戸	107.9%	5,077戸	7.8%	677戸	110.1%	3,345戸	20.2%	1,075戸	109.2%	8,422戸	12.8%	岩手
宮城	1,499戸	106.8%	11,754戸	12.8%	2,777戸	132.6%	12,167戸	22.8%	4,276戸	122.3%	23,921戸	17.9%	宮城
秋田	180戸	90.9%	2,904戸	6.2%	196戸	74.2%	905戸	21.7%	376戸	81.4%	3,809戸	9.9%	秋田
山形	342戸	120.0%	3,623戸	9.4%	347戸	94.0%	1,791戸	19.4%	689戸	105.4%	5,414戸	12.7%	山形
福島	1,391戸	92.7%	9,126戸	15.2%	2,554戸	147.7%	7,483戸	34.1%	3,945戸	122.1%	16,609戸	23.8%	福島
東北計	3,984戸	100.9%	36,430戸	10.9%	6,965戸	123.5%	27,571戸	25.3%	10,949戸	114.2%	64,001戸	17.1%	東北計
茨城	1,800戸	82.8%	12,829戸	14.0%	4,565戸	124.0%	9,699戸	47.1%	6,365戸	108.7%	22,528戸	28.3%	茨城
栃木	1,446戸	105.4%	8,635戸	16.7%	2,786戸	115.6%	4,487戸	62.1%	4,232戸	111.9%	13,122戸	32.3%	栃木
群馬	1,138戸	91.8%	9,005戸	12.6%	2,009戸	105.1%	4,513戸	44.5%	3,147戸	99.9%	13,518戸	23.3%	群馬
埼玉	3,108戸	84.6%	30,405戸	10.2%	10,475戸	119.3%	26,952戸	38.9%	13,583戸	109.1%	57,357戸	23.7%	埼玉
千葉	2,871戸	93.0%	22,976戸	12.5%	6,593戸	93.8%	24,431戸	27.0%	9,464戸	93.5%	47,407戸	20.0%	千葉
東京都	3,772戸	60.4%	34,464戸	10.9%	23,741戸	132.5%	107,398戸	22.1%	27,513戸	113.9%	141,862戸	19.4%	東京都
神奈川	3,138戸	83.2%	29,687戸	10.6%	11,129戸	113.9%	41,829戸	26.6%	14,267戸	105.3%	71,516戸	19.9%	神奈川
関東計	17,273戸	80.1%	148,001戸	11.7%	61,298戸	119.0%	219,309戸	28.0%	78,571戸	107.5%	367,310戸	21.4%	関東計
新潟	673戸	92.1%	7,235戸	9.3%	1,165戸	117.9%	4,413戸	26.4%	1,838戸	106.9%	11,648戸	15.8%	新潟
富山	200戸	92.2%	3,612戸	5.5%	524戸	127.5%	2,649戸	19.8%	724戸	115.3%	6,261戸	11.6%	富山
石川	287戸	102.9%	4,445戸	6.5%	893戸	105.3%	2,638戸	33.9%	1,180戸	104.7%	7,083戸	16.7%	石川
福井	174戸	97.8%	2,721戸	6.4%	423戸	129.4%	1,247戸	33.9%	597戸	118.2%	3,968戸	15.0%	福井
山梨	593戸	94.7%	3,385戸	17.5%	321戸	99.4%	1,156戸	27.8%	914戸	96.3%	4,541戸	20.1%	山梨
長野	1,219戸	98.5%	7,851戸	15.5%	1,121戸	103.8%	2,954戸	37.9%	2,340戸	101.0%	10,805戸	21.7%	長野
岐阜	1,214戸	94.4%	7,972戸	15.2%	836戸	122.8%	2,446戸	34.2%	2,050戸	104.2%	10,418戸	19.7%	岐阜
静岡	3,185戸	93.3%	15,333戸	20.8%	2,135戸	101.7%	8,452戸	25.3%	5,320戸	96.5%	23,785戸	22.4%	静岡
愛知	6,206戸	96.6%	30,541戸	20.3%	6,569戸	132.4%	29,815戸	22.0%	12,775戸	112.2%	60,356戸	21.2%	愛知
中部計	13,751戸	95.6%	83,095戸	16.5%	13,987戸	119.3%	55,770戸	25.1%	27,738戸	106.2%	138,865戸	20.0%	中部計
三重	1,440戸	94.9%	6,445戸	22.3%	951戸	129.0%	3,621戸	26.3%	2,391戸	106.1%	10,066戸	23.8%	三重
滋賀	976戸	88.3%	5,383戸	18.1%	889戸	95.7%	3,351戸	26.5%	1,865戸	91.7%	8,734戸	21.4%	滋賀
京都	948戸	89.8%	7,704戸	12.3%	2,079戸	103.5%	9,786戸	21.2%	3,027戸	98.8%	17,490戸	17.3%	京都
大阪	1,983戸	89.3%	21,006戸	9.4%	5,766戸	112.1%	45,890戸	12.6%	7,749戸	105.2%	66,896戸	11.6%	大阪
兵庫	2,324戸	94.7%	15,788戸	14.7%	3,495戸	113.4%	18,193戸	19.2%	5,819戸	105.1%	33,981戸	17.1%	兵庫
奈良	691戸	94.0%	4,186戸	16.5%	982戸	133.4%	2,356戸	41.7%	1,673戸	113.7%	6,542戸	25.6%	奈良
和歌山	439戸	87.1%	3,016戸	14.6%	397戸	96.8%	1,588戸	25.0%	836戸	91.5%	4,604戸	18.2%	和歌山
近畿計	8,801戸	91.8%	63,528戸	13.9%	14,559戸	111.6%	84,785戸	17.2%	23,360戸	103.2%	148,313戸	15.8%	近畿計
鳥取	141戸	104.4%	1,463戸	9.6%	231戸	146.2%	1,063戸	21.7%	372戸	127.0%	2,526戸	14.7%	鳥取
島根	81戸	91.0%	1,632戸	5.0%	396戸	115.1%	1,489戸	26.6%	477戸	110.2%	3,121戸	15.3%	島根
岡山	1,622戸	84.5%	6,495戸	25.0%	1,715戸	106.5%	6,243戸	27.5%	3,337戸	94.5%	12,738戸	26.2%	岡山
広島	1,248戸	91.8%	8,290戸	15.1%	1,960戸	102.9%	8,461戸	23.2%	3,208戸	98.3%	16,751戸	19.2%	広島
山口	767戸	89.7%	3,845戸	19.9%	1,604戸	116.5%	3,841戸	41.8%	2,371戸	106.2%	7,686戸	30.8%	山口
中国計	3,859戸	88.5%	21,725戸	17.8%	5,906戸	109.5%	21,097戸	28.0%	9,765戸	100.1%	42,822戸	22.8%	中国計
徳島	186戸	85.7%	2,411戸	7.7%	458戸	119.9%	1,601戸	28.6%	644戸	107.5%	4,012戸	16.1%	徳島
香川	400戸	82.8%	3,334戸	12.0%	546戸	127.9%	3,204戸	17.0%	946戸	104.0%	6,538戸	14.5%	香川
愛媛	578戸	98.3%	4,086戸	14.1%	549戸	85.6%	2,680戸	20.5%	1,127戸	91.7%	6,766戸	16.7%	愛媛
高知	216戸	90.0%	1,735戸	12.4%	380戸	100.3%	987戸	38.5%	596戸	96.3%	2,722戸	21.9%	高知
四国計	1,380戸	90.3%	11,566戸	11.9%	1,933戸	105.7%	8,472戸	22.8%	3,313戸	98.7%	20,038戸	16.5%	四国計
福岡	1,920戸	91.6%	13,571戸	14.1%	3,219戸	137.5%	27,866戸	11.6%	5,139戸	115.8%	41,437戸	12.4%	福岡
佐賀	300戸	90.9%	2,548戸	11.8%	540戸	136.0%	2,620戸	20.6%	840戸	115.5%	5,168戸	16.3%	佐賀
長崎	390戸	84.8%	3,246戸	12.0%	480戸	85.7%	3,023戸	15.9%	870戸	85.3%	6,269戸	13.9%	長崎
熊本	546戸	91.6%	5,809戸	9.4%	921戸	103.7%	5,093戸	18.1%	1,467戸	98.9%	10,902戸	13.5%	熊本
大分	491戸	96.1%	3,353戸	14.6%	458戸	108.5%	3,710戸	12.3%	949戸	101.7%	7,063戸	13.4%	大分
宮崎	271戸	103.8%	3,894戸	7.0%	495戸	115.1%	2,921戸	16.9%	766戸	110.9%	6,815戸	11.2%	宮崎
鹿児島	367戸	98.9%	5,513戸	6.7%	469戸	98.9%	5,627戸	8.3%	836戸	98.9%	11,140戸	7.5%	鹿児島
沖縄	81戸	108.0%	3,043戸	2.7%	227戸	118.8%	13,022戸	1.7%	308戸	115.8%	16,065戸	1.9%	沖縄
九州・沖縄計	4,366戸	92.9%	40,977戸	10.7%	6,809戸	119.4%	63,882戸	10.7%	11,175戸	107.4%	104,859戸	10.7%	九州・沖縄計

※国土交通省「住宅着工統計調査」（2015年度）



□ 2015年度のプレハブ住宅生産能力は、生産工場数が120工場、生産能力戸数が264,526戸であった。

□ 2014年度と比較して、工場数で10工場の増加。生産能力戸数で、6,809戸の増加となった。

□ 生産能力戸数の構成比を構造別にみると、木質系15.1%、鉄鋼系64.0%、コンクリート系低層1.1%、コンクリート系中高層19.9%であった。

(上段：戸数)
(中段：工場数)
(下段：地域比)

表 8-1 プレハブ住宅生産能力

		北海道	東北	関東	中部	近畿	中国	四国	九州 沖縄	全国	構造比 ※2
木質系	能力	470	2,330	7,420	19,080	-	4,880	1,440	4,330	39,950	15.1%
	工場数	1	3	5	3	-	4	1	3	20	
	地域比※1	1.2%	5.8%	18.6%	47.8%	-%	12.2%	3.6%	10.8%	100.0%	
鉄鋼系	能力	750	11,656	56,030	30,399	41,914	19,709	-	8,746	169,204	64.0%
	工場数	1	3	7	8	6	3	-	3	31	
	地域比	0.4%	6.9%	33.1%	18.0%	24.8%	11.6%	-%	5.2%	100.0%	
コンクリート系 低層	能力	-	-	1,044	412	150	1,050	40	120	2,816	1.1%
	工場数	-	-	5	3	1	2	1	1	13	
	地域比	-%	-%	37.1%	14.6%	5.3%	37.3%	1.4%	4.3%	100.0%	
コンクリート系 中高層	能力	3,874	4,910	25,456	6,072	5,896	957	1,125	4,266	52,556	19.9%
	工場数	3	5	24	6	8	2	2	6	56	
	地域比	7.4%	9.3%	48.5%	11.6%	11.2%	1.8%	2.1%	8.1%	100.0%	
合計	能力	5,094	18,896	89,950	55,963	47,960	26,596	2,605	17,462	264,526	100.0%
	工場数※3	5	11	41	20	15	11	4	13	120	
	地域比	1.9%	7.1%	34.0%	21.2%	18.1%	10.1%	1.0%	6.6%	100.0%	

※1 地域比は総生産能力に各地域が占める割合
 ※2 構造比は総生産能力に各構造が占める割合
 ※3 合計の工場数は、構造毎の工場数を単純に合計したもの

表 8-2 プレハブ住宅生産能力推移

(上段：戸数)
(下段：工場数)

		2011 年度	構造比 ※1	2012 年度	構造比	2013 年度	構造比	2014 年度	構造比	2015 年度	構造比
木質系	能力	49,410	18.7%	38,455	16.4%	37,570	14.7%	38,990	15.1%	39,950	15.1%
	工場数	21	19.1%	19	18.1%	18	15.8%	19	17.3%	20	16.7%
鉄鋼系	能力	177,151	66.9%	157,247	67.2%	172,753	67.7%	170,057	66.0%	169,204	64.0%
	工場数	37	33.6%	34	32.4%	33	28.9%	31	28.2%	31	25.8%
コンクリート系 低層	能力	3,207	1.2%	3,180	1.4%	2,406	0.9%	2,416	0.9%	2,816	1.1%
	工場数	11	10.0%	11	10.5%	12	10.5%	12	10.9%	13	10.8%
コンクリート系 中高層	能力	35,163	13.3%	35,163	15.0%	42,365	16.6%	46,254	17.9%	52,556	19.9%
	工場数	41	37.3%	41	39.0%	51	44.7%	48	43.6%	56	46.7%
合計	能力	264,931	100.0%	234,045	100.0%	255,094	100.0%	257,717	100.0%	264,526	100.0%
	工場数※2	110	100.0%	105	100.0%	114	100.0%	110	100.0%	120	100.0%

※1 構造比は各構造が合計に占める割合
 ※2 合計の工場数は、構造毎の工場数を単純に合計したもの

当協会は、地震、風水害などの自然災害で被災された方々に一刻でも早く応急仮設住宅を供給できるよう全都道府県知事と当協会長との間で「災害時における応急仮設住宅の建設に関する協定」を締結している。災害救助法が適用された都道府県知事からの応急仮設住宅の建設要請を受け、当協会は当該都道府県知事に対し会員会社を斡旋している。2015年度は沖縄県与那国町に3戸(台風21号災害)、鹿児島県屋久島町に27戸(口永良部島火山災害)を建設した。

表 10 災害時における応急仮設住宅の建設実績

2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		2015年度	
岩手県	11,379戸	福岡県	25戸	山口県	40戸	長野県	35戸	沖縄県	3戸
宮城県	21,572戸			鹿児島県	25戸			鹿児島県	27戸
福島県	10,004戸			東京都	46戸				
栃木県	20戸								
千葉県	230戸								
長野県	55戸								
奈良県	57戸								
和歌山県	44戸								
計	43,361戸		25戸		111戸		35戸		30戸

(注) ・上記の戸数は、プレハブ住宅完工戸数には含まれていない。
・年度区分は、災害発生年度としている。